

D2「リスクアセスメント, 演習」講習会

(リスクアセスメントのやり方, リスク低減のための設計方策, リスクアセスメント演習)

1. ねらい

「機械安全入門」2日目(D2)は、リスクアセスメント(RA)の実務の知識を習得します。リスク低減のための本質的安全設計方策、ガードとインターロック、非常停止装置などの講義に続き、映像を活用したRA演習を行います。演習は参加者個人が課題に取り組み、続いてグループで討論してリスクアセスメント評価シートを取りまとめるところまで行う、実践的なものです。機械設計者の「機械安全入門編」としても有益です。

本講習会は、厚生労働省通達基安発0325第1号別紙3(平成31年3月25日)の生産技術管理者に対する機械安全教育カリキュラムを満たし、更に機械の使用者に学んで頂きたい技術を盛り込みました。

2. 開催日と場所および定員

- 受付：9時より(開室9時)
- 定員 20名

3. D1「技術者倫理, 関係法令と機械の安全原則」(初日)

時刻	時間(分)	講義No.	内容	講師・備考
9:15 ~ 9:20	5		オリエンテーション	
9:20 ~ 10:00	40	8	第4章 機械使用段階のリスクアセスメントとリスク低減方策 (6) 本質的安全設計方策のうち可能なもの	
10:00 ~ 11:20	80	9	第4章 機械使用段階のリスクアセスメントとリスク低減方策 (7) 安全防護(ガード)	
11:20 ~ 11:25	5		休憩	
11:25 ~ 11:45	20	9	第4章 機械使用段階のリスクアセスメントとリスク低減方策 (8) 安全防護(インタロック装置, 安全コンポーネント)	
11:45 ~ 12:30	45		昼食・休憩	
12:30 ~ 13:05	35	10	第4章 機械使用段階のリスクアセスメントとリスク低減方策 (8) 安全防護(インタロック装置, 安全コンポーネント)・続き (9) 付加保護方策	
13:05 ~ 13:10	5		休憩	
13:10 ~ 14:35	85	11	リスクアセスメント演習 (1) リスクアセスメントのフローの説明 (2) 機械の制限の決定(個人演習) (3) 危険源の説明 (4) 危険源の同定と保護方策の検討(個人作業)	
14:35 ~ 14:40	5		休憩	
14:40 ~ 15:50	70	12	リスクアセスメント演習(続き) (5) グループ編成 (6) 危険源の同定と現状の安全性評価	
15:50 ~ 15:55	5		休憩	
15:55 ~ 17:50	115	13	リスクアセスメント演習(続き) (7) リスクの低減方策の検討(グループ作業) (8) グループ発表と講評 残留リスク対策: 作業手順, 労働者教育, 個人用保護具 全体的なまとめ	
17:50 ~ 17:55	5		終了	

* D1,D2両講習会の受講者には修了証を発行します。

4. 講師 当会講師

5. 受講お申込みと受講費用

ホームページよりお願いします。 <https://d-sostap.or.jp/apply/>

受講費用はテキスト代(5,500円 税込み, D1・D2講座共通)のみご負担下さい。

お問い合わせ	一般社団法人安全技術普及会 〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル TEL 03-5769-0775 FAX 03-5769-0776 Email info@sostap.org ホームページ http://www.d-sostap.or.jp/
--------	--